

アピア逆瀬川の再生に関する調査専門委員会（第2回）

- 日 時：平成21年7月1日（水）午後6時～9時30分
○場 所：宝塚市役所 3-3会議室
○出席者：委 員 正司健一、中井康之、正木靖子、牧野康幸
補助者 富山聡子弁護士

会議概要

1 開会

2 第1回会議以降の動きについて

- (1) 第1回債権者集会（6月4日）での破産管財人からの説明事項について、事務局から報告が行われた。
- (2) 予算の議決と損失補償金の支払い
6月定例市議会で補正予算案が可決され、6月25日に約6億400万円の損失補償金を市が支払ったことについて、事務局から報告が行われた。

3 資料の整理状況について

資料リストに基づき、資料の収集状況について、事務局から説明が行われた。
なお、市に保管されていない資料については、破産管財人、逆瀬川都市開発(株)などに提供を依頼しているとの報告が行われた。

4 事実関係の現段階の整理に基づく議論

宝塚まちづくり(株)、逆瀬川都市開発(株)の取締役会の議事録を整理した富山弁護士作成の資料を中心にして議論を行った。その結果、明らかになった論点は次の通りである。

- ・ 事業スキーム変更の理由、及びその妥当性
- ・ 床の購入価格決定の経緯
- ・ リーシング計画の責任者、実施方法
- ・ 中心市街地活性化基本計画、補助金申請のタイムスケジュール
- ・ リニューアルオープン時期について変更という選択肢はなかったのか
- ・ リニューアル工事の計画性、追加工事の発生原因
- ・ 収入見込の計画性

5 今後の調査について

- ・ 今回確認した論点を中心に調査及び協議を進める。
- ・ そのためにも関係者のヒアリングについて準備する。

6 その他

- ・ 次回会議も議論の内容からして非公開とすることを決定した。

7 閉会